

理工学部ネットワークでは プロキシ設定が不要になりました

理工学部の有線ネットワークにおいて、プロキシサーバーを設定しなくても外部と通信できるようになりました。詳細については、以下を参照して下さい。

記

プロキシサーバーの設定が不要となったのは、以下のIPアドレスから龍大外部への、TCPおよびUDP通信です。

場所（瀬田学舎）	IPアドレス
1号館	133.83.1.x 133.83.10.x～133.83.39.x 133.83.80.x～133.83.111.x
実験棟・第2実験棟	133.83.120.x
HRC棟	133.83.112.x～133.83.116.x
瑞光館	133.83.117.x～133.83.118.x
7号館	133.83.40.x～133.83.63.x 172.31.x.x ※

※172.31.x.xについては、全学ファイアウォールにおいてアドレス変換（NAPT）を実施しています

問い合わせ先：RINS担当教員（内線7414、rins@rins.ryukoku.ac.jp）

よくある質問とその回答

Q. プロキシ設定を今すぐ削除しないといけないのですか？

理工学部のプロキシサーバー `cache.st.ryukoku.ac.jp` は当面稼働し続けますので、今すぐプロキシ設定を削除する必要はありません。ただし、中長期的にはプロキシサーバーは廃止する予定です。その際には、別途連絡させて頂く予定です。

Q. 理工学部ネットワーク内にサーバーを設置したのですが、外部から接続できません。

外部から龍大内部への通信については、ひきつづき「ファイアウォール解除申請」あるいは「Web サーバ外部公開申請」が必要となります。詳細についてはRINS担当教員にお問い合わせ下さい。

Q. 外部にVPN接続できません。

プロキシが不要となったのはTCPおよび/またはUDPを使う通信だけです。一部のVPNはTCPでもUDPでもないプロトコルを使用しているため、ひきつづき利用できません。利用できないVPNのうち、L2TP/IPsecについては対応を準備中です。

Q. 私の居室は上記には含まれていません。どうすればよいですか？

2号館など、上記に含まれない建屋に居室のある教員の有線接続については、ひきつづきプロキシ設定が必要となります。個別の対応も可能ですので、RINS担当教員にお問い合わせ下さい。

Q. 経緯を説明して下さい。

理工学部ネットワークを含む龍谷大学の有線ネットワークにおいては、外部と通信する際、原則としてプロキシサーバーを介する必要がありました。これは主に、

1. プロキシサーバーで通信内容の一部をキャッシュ（保存・再利用）することにより、全体の通信量を削減する
2. プロキシサーバーを介する事で悪意のある通信を遮断したり、通信ログを取得したりすることが容易になる

ことを目指してのことでした。外部との通信帯域が1.5Mbpsしかない頃からずっと、この形式を採用しています。

しかし今では、龍大と外部との接続は広帯域化が実現しています（10Gbps）。プロキシサーバーを介すると副作用として通信速度が遅くなるため、広帯域を有効活用することが難しくなります。加えて通信の暗号化（httpsなど）も一般化しており、多くの通信がキャッシュできなくなりました。通信遮断やログの取得についても、全学ファイアウォールやIPSなど別の手法による対応が可能です。通信ログについては、本年度中に理工学部独自の取得体制も構築する予定です。

一方、昨年度に一新された龍谷大学の無線LAN環境においては、ru-wifi、ru-staff、eduroamいずれにおいても、外部との通信はプロキシサーバーを介さなくともよいように設定されています。また、理工学部において来年度からはじまるBYODの導入を考えると、自宅の環境と学内の環境に差異があることは、なるべく避けたいところです。

そこで、理工学部の有線ネットワークにおけるプロキシの廃止についてRINS運営委員会にて議論・承認され、主任会議でも承認されました。